

該当しない文字を横線で消す

少量危険物貯蔵
指定可燃物取扱い（廃止）届出書

提出年月日

〇〇年 〇〇月 〇〇日

由利本荘市消防長 〇〇 〇〇 様

※危険物を取り扱う配管には水圧検査（最大常用圧力の1.5倍以上の圧力をかける）が必要となる（条例41条）

届出者

住所 〇〇市〇〇町〇〇字〇〇〇番地
（電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇）

氏名 株式会社〇〇 代表 由利 太郎

貯蔵又は取扱いの場所	所在地	由利本荘市〇〇町〇〇〇字〇〇〇〇番地		
	名称	例：株式会社 〇〇		
類、品名及び最大数量	類	品名	最大貯蔵数量	一日最大取扱数量
	例：〇種第〇類	例：ガソリン・灯油・重油・発砲スチロール	指定数量の1/5以上、指定数量未満	〇ℓ /時間×12=〇ℓ 〇〇〇kg
貯蔵又は取扱方法の概要	例：タンク給油口から給油し貯蔵する。自然落下により銅管から温風暖房機へ送油し、燃焼消費し使用する。倉庫内で崩れないようにタイヤ、発砲スチロールを柵などで固定する。			
貯蔵又は取扱場所の位置、構造及び設備の概要	例：建物南側の空地に設置する。タンクはコンクリート基礎にボルト締めにて固定、防油堤容量（709ℓ）と標識と掲示板は別紙のとおり。			
消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要	例：粉末消火器（10型）3本			
廃止年月日				
廃止理由				
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		

貯蔵又は取扱いの場所の見取図を添付すること

- 備考 1 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
2 ※印の欄は、記入しないこと。
3 貯蔵又は取扱いの場所の見取図を添付すること。